



林 廣親

図書館長

毎年恒例の書評・キャッチコピーコンクールですが、今年もたくさんの方の意欲的なご応募がありました。まことにありがたく、また喜ばしい次第です。

今年度の受賞は、書評・課題テーマの部（応募7点）のうち最優秀賞1本、優秀賞2本、佳作2本。自由図書部の部（応募10点）のうち最優秀賞1本、優秀賞2本。佳作3本、そして本のキャッチコピーの部（応募13点）では、優秀賞2本、佳作4本という結果でした。

審査は図書館職員と各学部図書館員の教員により厳正におこなわれました。いずれも水準を超えた作品で、書評にせよキャッチコピーにせよ対象となった本が読みたくなるものばかりでしたが、対象への愛着と同時に批評性が備わっている作品が高い評価を集めました。

このコンクールは図書館利用者と図書館の運営に当たる者とのコミュニケーションに関わる意義を持つものでもあると存じます。この催しが情報図書館の一つの伝統としてより広く認知され親しまれていくことを願って止みません。

